

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 18 日 (2021.11.18)

【公開番号】特開 2020-323 (P2020-323A)

【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2018-120380 (P2018-120380)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 8 日 (2021.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
 電子部品を制御可能な制御手段と、
 制御信号を出力可能な出力手段と、
前記電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段と、を備え、
前記制御手段は、遊技の進行に伴い制御コマンドが送信される基板とは異なる外部装置
から、複数のテストコマンドの組み合わせを受信し、予め定められた受信順序が全て合致
した場合に、前記記憶手段を検査する検査処理を実行可能であり、
 前記出力手段は、
 前記制御手段による抽選結果に基づいて、制御情報の少なくとも一部に応じた制御信
 号を出力可能な第 1 出力手段と、
 前記第 1 出力手段とは異なる第 2 出力手段と、を含み、
前記第 1 出力手段は、前記制御手段による抽選結果に基づかない制御情報に応じた制御
信号を出力可能であり、
前記複数のテストコマンドの組み合わせを受信中に、受信したテストコマンドの組み合
わせが予め定められた受信順序に合致しない場合、前記検査処理は実行されない、
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A) 上記目的を達成するために、本願の請求項に係る遊技機は、
遊技を行うことが可能な遊技機であって、
電子部品を制御可能な制御手段と、
制御信号を出力可能な出力手段と、
前記電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段と、を備え、
前記制御手段は、遊技の進行に伴い制御コマンドが送信される基板とは異なる外部装置

から、複数のテストコマンドの組み合わせを受信し、予め定められた受信順序が全て合致した場合に、前記記憶手段を検査する検査処理を実行可能であり、

前記出力手段は、

前記制御手段による抽選結果に基づいて、制御情報の少なくとも一部に応じた制御信号を出力可能な第 1 出力手段と、

前記第 1 出力手段とは異なる第 2 出力手段と、を含み、

前記第 1 出力手段は、前記制御手段による抽選結果に基づかない制御情報に応じた制御信号を出力可能であり、

前記複数のテストコマンドの組み合わせを受信中に、受信したテストコマンドの組み合わせが予め定められた受信順序に合致しない場合、前記検査処理は実行されない、

ことを特徴とする。

(1) 上記目的を達成するために、他の態様に係る遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機 1 など）であって、電子部品を制御可能な制御手段（例えば演出制御用マイクロコンピュータ 120 など）と、制御信号を出力可能な出力手段（例えばコネクタ 152 ～ 156 など）とを備え、前記出力手段は、前記制御手段による抽選結果に基づいて、制御情報の少なくとも一部に応じた制御信号を出力可能な第 1 出力手段（例えばコネクタ 152、153、155 など）と、前記第 1 出力手段とは異なる第 2 出力手段（例えばコネクタ 154 など）を含む。

このような構成によれば、情報を適切に管理可能となる。